

**H**

なるほど資源価格の高騰という点においては例外はないといったところでしょうか？

ただ銅においては需要増期待が多く、12次5カ年計画を基にした予測で2015年には+25%(2010年比)の850万tと世界需要の約半分に上昇。1万ドルを超えても需要落ちることないと強気な予想を立てています。レアメタルはどんな計画がでますでしょうか？

**N**

レアメタルにはこれといった計画はありません。一品目あたりにすると金額がたいしたことがないのも影響していると思います。ただ、レアアースに関する議論では中国が関与し政策を考えているようです。

**H**

これは今後、資源全体に関して言える問題で中国＝市場・消費国と変化していく中で中国のみに偏った資源戦略ルートを再構築する必要があるということですね。

**N**

「China + 1」戦略をおすすめしています。やはり中国は大事な資源国ですので、ここを粗末に扱う必然性はないと思います。むしろ中国が強気になれないよう、中国以外に確保できるというところがあるに越したことはありません。可能性があるのは、ベトナム、モンゴルですが、まごついていると、ここにも中国が入ってきてしましますので、迅速に国家ぐるみで押さえることが出来ればと思います。

**H**

私はどちらかといふと資源輸出に携わってるのですが、輸出でもやはり「CHINA + 1」戦略を実行しています。中国経済はやはりリスクが大きいつつ輸出できなくなるかわかりませんので。

では次回は大阪で講演していただくということで！

ありがとうございました。

## 総括

2009年5月の上海モーターショー以来の上海、相変わらず街は活気に満ちあふれ、上海万博の成功を謳歌しているように思われた。

もはや世界の工場としての認識はなく自らを世界一の消費者と考えているのではなかろうか。我々は少なくとも2012年からの5カ年は消費国としての視線をもち、チャイナリスクも考慮した上で国家的な資源戦略ロードマップを作製、実行していく段階にきている。(橋本健一郎)

・橋本健一郎

橋本アルミ(株)取締役

中国貿易が18年目。日本の非鉄金属業での中國貿易のバイオニア的存在  
主に提携先の広州へ非鉄金属の輸出を行っている

2004年より創業80年の老舗問屋・橋本金属へ  
現在は銅を含めた非鉄金属資源のグローバルリサイクルシステムの構築を進めている



・中村創一郎

上海有資稀(UMC)貿易有限公司總經理

1998年より北京語言文化学院へ留学。その後、中國でレアメタル貿易を開始するほか、インターネットを使ってレアメタル情報を広く提供している。

